

天然ガス利活用を理解

東北経産局がセミナー

経済産業省東北経済産

演が行われた。

業局主催の天然ガス利活用・パイプラインセミナーは18日、北上市大通りのプランニュー北上で開

かれ、液化天然ガス(LNG)の活用やパイプライン(導管)整備など東北地方での将来展望に理解を深めた。

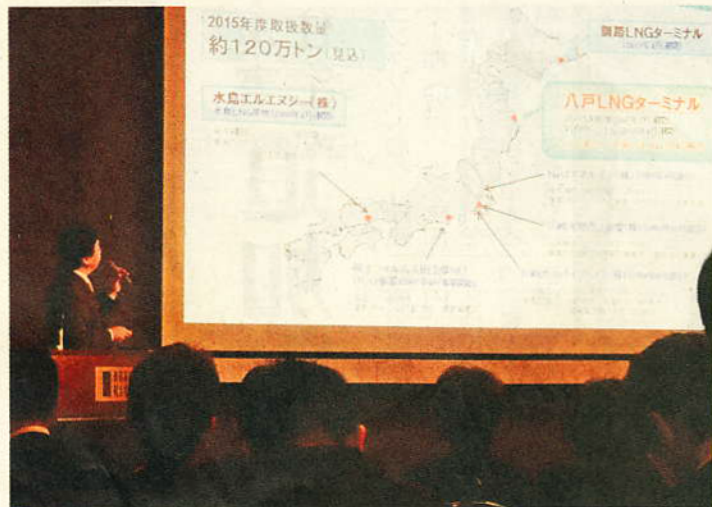
紀氏が講演。天然ガスは石炭や石油と比較し二酸化炭素排出量の削減効果があり、価格変動幅も小

さいとし「供給の安定性向上の観点から、需要拡大に応じたパイプライン網整備の機運が高まっている」と解説した。

ス供給エリアの状況などを語った。
参加者は、東北での天然ガスパイプライン網の整備などに関心を示し聴講していた。
同局は自動車などものづくり産業の競争力強化で、北上・金ヶ崎地域をモデル地域にエネルギーコストの低減化などに天然ガスの利活用を検討。2014年度には勉強会を開催した。

東北ではLNGの輸入基地稼働や建設が進み、天然ガスの利活用と普及拡大に向けてセミナーを開催。県内の企業や自治体関係者らが参加した。

同日は「天然ガスの特長と活用事例について」「東北地域における『天然ガス高圧導管供給』の現状と将来展望」「東北地域におけるガス事業の概要」などをテーマに講



東北の天然ガス利活用とパイプラインについて理解を深めたセミナー